



後継者の石田直人さん

山水荘は、七尾市能登島の祖母ヶ浦地区で四十年以上の営業を行っている老舗の民宿です。

後継者である石田直人さんが二〇一四年に「能登島で一番若い後継者」が「能登島で一番新しい宿」で「能登島で一番の料理とサービス」の提供を目指し、リニューアルオープンしました。

石田さんは、ドルフィンズの資格を保有しておりマ

行きます・聞きます・提案します
そして 伴走します

～商工会の支援事例～ 28

事業継続のために! ウィズコロナへの経営転換支援

支援先：山水荘 <http://user.notojima.jp/sansui/>

リンククティブティの運営を行うなど、「民宿プラスα」の経営に携わっています。

現在では、ボリュームある新鮮な魚料理が評判となり、老若男女に人気の宿となっています。



人気の舟盛り

事業継続にピンチ

石田さんへの支援のきっかけは、二〇二〇年四月に商工会で開催されたコロナ対策関係の説明会でした。

四月に発令された緊急事態宣言により売上が激減し、経営が厳しい状況に陥りました。そこで国、県、市から発表された給付金の活用を説明し、給付金申請のための支援を行いました。

この支援がきっかけとなり、様々なことをご相談を受けるようになりました。

コロナ対応の店舗づくり

二〇二〇年五月、「宿泊施



改装した客室

設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」が発表され、各事業者は感染防止対策への対応が急務となり、山水荘も感染防止対策への設備投資が必要となりました。

そこでまず、山水荘に必要な設備をリストアップし、感染防止対策関係の補助金を活用しながら設備を整えることになりました。

具体的には、感染防止対策に向けた補助制度である「小規模事業者感染拡大防止緊急支援費補助金」、「石川県感染対策支援金」、「小規模事業者持続化補助金事業再開枠」の申請のサポートを行いました。

これらの申請すべてが採択され、補助金を活用した設備投資を行うことができるようになりました。

結果として、空気清浄機八台、空気清浄機能付エアコン五台の導入に加えて、施設内の除菌清掃費にも補助金を活用することができ、コロナ対応の店舗づくりが進みました。

集客対策への取り組み

館内の感染防止対策が整ったことから次に、集客するための対策に取り組みました。

販路開拓のため「小規模事業者持続化補助金」、「新分野チャレンジ緊急支援費補助金」にチャレンジすることとし、二人三脚で事業計画の作成に取り組みました。どちらも無事採択され、補助金を活用して女性客のニーズに合わせた客室の改装とテラス席用の屋根の設置を行うことができました。



設置した屋根

客単価アップを目指し

山水荘の最大の課題は、コロナ禍による団体客の減少と三密を避けるために人数制限を行ったことによる、一日当たりの宿泊客数の減少の二つでした。

対応を検討している時に石川県の県民割がスタートし、高単価の旅館に人気が集まっているとの報道がありました。

民宿一本では、県民割の恩恵を受けることが出来ないと考え、イルカウォッシングと組み合わせたパック商品を新たに設け、客単価の向上を目指しました。

すると、このパック商品が人気となって、旅行会社から多く予約が入るようになり、売上の改善を図ることにつながりました。

現在でも好調をキープしており、また新たな取組も検討中で、石田さんの挑戦はまだ続きます。私もその挑戦を積極的にお手伝いしたいと考えています。

担当経営指導員から一言

- 石田さんは年齢も若く、行動力と柔軟性に優れた方です。
- 山水荘の様々なチャレンジに協力させていただいたことで私自身も勉強させていただきました。
- 今後も幅広く事業者さまのサポートができるよう邁進いたします。

能登鹿北商工会
経営指導員 青山 慎

山水荘

〒九二六〇二〇一
七尾市能登島祖母ヶ浦町1-37
TEL 〇七六七八四二一六八

この事例は、令和三年度石川県商工会優秀支援事例の優秀賞を受賞しました。